

同窓会報

同窓会長あいさし

同窓会長 鈴木 守



新緑の候、同窓会員の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、平成十年の十二月末日をもって募金活動もおおむね終了いたしました。今回の募金活動につきましては、三十二名の同窓実行委員の皆様と渥美町・赤羽根町・田原町・豊橋市で三〇〇名余の地区委員の皆様による地域組織の精力的なご活動と会員の皆様のご理解とご協力を頂きまし

「地域に開かれた農高」を目指して

校長 稲熊 良彦



同窓生の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。去る二月二十六日には、同窓会入会式が行われ、新しく百八十二名の卒業生が入会しました。今後皆様の地域におかれましては、支部会員としてご歓迎頂ければ幸いです。よろしくお願いたします。さて、教育改革が叫ばれる中、各種の答申案が紙上報告

た。また在校生の保護者の皆様からも格段のご理解とご厚情を頂きました。そして地域団体・企業の皆様からは大口募金として、あるいは広告協賛として格段のご理解とご厚情を頂きました。多くの皆様のお力により目標額を達成いたしましたことをご報告申し上げますとともに、あらためまして厚く御礼申し上げます。
昨今の経済情勢から募金につきましては、不安材料が多く、予定の記念事業等の完遂に影響があるものと危惧しておりましたが、別記報告のようないざな結果となりました。その分ご協力頂いた皆様方のご厚情と委員の皆様のご苦勞に、応えらるる記念事業とする為にも一層努力すべきと気持ち新たにしております。
さて記念事業の一つである国際交流は学校側のご努力で順調に進んでまいりました。平成十年十一月一日から六日

され、会員の皆様には何かと関心をお寄せのことと推察申し上げます。過日の新学習指導要領案によれば、完全学校週五日制を見越して、全日制高校では週30時間、卒業に必要な修得単位数は74単位に減らされました。そして、すべての学科の必修単位数は31単位となりまして、しかも、学校裁量で授業時間や独自の「学校設定科目」が設けられる等、生徒の生きる力の育成を図る特色ある教育課程が編成できるようになりました。そこで、本校としては教育課程審議会答申の中から、次の二点について同窓会の皆様のお力添えをお願いしたいと考えています。
一つは、地域の期待や要望を正確に受け止め、その成果を地域に還元する努力をすることです。言ってみれば、本校の施設と設備を広く地域の

皆様に解放し、在校生と共に農業分野の諸課題について、共に学び研究することです。無論、実施運営上の諸問題はありますが、学校と地域が一体となる新しい農高教育の在り方を模索したいと考えています。
二つは、学校の伝統や歴史を踏まえ、その着実な継承を果すことです。これは同窓生の皆様に社会人講師をお願いし、各学科の専攻時間や総合的な学習時間を活用して、先端的な知識や技術をご指導頂くだけでなく、ふるき善き農高の伝統を次代を担う後輩に語り継いで頂けたらと思っております。
どうか、「地域に開かれた農高」に対し、皆様方の建設的なご提言をお願いいたします。

発行 愛知県立渥美農業高等学校 同窓会事務局

TEL 0533-21-210406
FAX 0533-21-216402

創立五十周年記念事業 第四回実行委員会報告

平成十一年一月二十一日(木) 渥美農業高等学校 於/会議室(二五四〇一八二〇) 議事の内容等の概略を以下に記載します。

- 一 式典委員会
創立五十周年記念式典は平成十二年十一月九日(木)を予定しています。
- 二 記念事業委員会
(1) 緩帳は体育館の内部改修工事との関連で平成11年12月に取り付けられました。
(2) 第2回オランダ派遣生徒は平成11年4月21日、引率教員3名で実施予定です。今回はPTAと同窓会の引率者はありません。
(3) 平成11年GDC側の来校は先生6名のみですが、平成12年には本校創立50周年と日蘭交流400周年を記念して先生5名と生徒15、20名が来校予定です。
(4) 正門等新築・作庭については本年5月頃をめどに工事を開始する予定です。
- 三 記念誌委員会
5社より見積もりを取り、内容を検討し、2月末には業者を決定します。平成12年6月以降に部数3000部程度を発行の予定です。
- 四 同窓会名簿委員会
サイズA4判、横書きで、記載事項は氏名、旧姓、住所、電話番号です。職業・郵便番号については検討中です。なお、在校生は平成12年度1年生まで記載されます。現在、氏名・住所等の誤りを訂正中です。
- 五 募金委員会
別に報告。
- 六 広告協賛募集の延長について
広告協賛の応募数は、現在82社で、総額440万です。昭和60年時発行の名簿より応募企業数は少ない状況ですの、広告募集期間は平成11年4月末日まで延長されました。

愛知県立渥美農業高等学校 創立五十周年記念事業 募金・広告集計報告

(平成11年3月末日現在) 同窓生をはじめ地域の皆様方には、創立50周年記念事業の遂行につきまして、ご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。また、関係各位の募金および広告・募集活動に合わせ感謝いたします。と、平成11年3月末日現在、皆様方より集まりました募金広告代金のうち申込書と入金確認がされた金額について報告させていただきます。なお、広告は4月末日が申し込み期限となっておりますのでよろしくお願いたします。

さて、現在渥美農高同窓生の90%以上が渥美三町および豊橋市に在住されており、本年3月の卒業生182名を加え、同窓生の総数は8475名となり地域の各方面にて活躍中のごと存じます。西暦2000年の創立50周年を目前に、各記念事業の準備も進行中です。その一環として、本年度よりオランダとの国際交流も開始され、本校とGDCそれぞれの生徒が相手校を訪問しました。また、改装されました体育館ステージの緩帳等の設置もされました。今後も事業の趣旨に則して、学校の教育環境の整備等に活用させていただきたく所存です。今回のご報告は途中集計であり、誠に勝手ながら、皆様からのおなるご理解と協力をお願い申し上げます。次回には大口募金者・広告協賛者の一覧を掲載させていただきます。ご予定にしております。

1 募金の部	
地区名	金額
渥美町	13,691,500
田原町	24,742,000
赤羽根町	7,166,000
豊橋市	10,376,000
その他の地区	1,050,000
旧・現職員	2,027,500
P T A	2,485,000
合計	61,538,000

2 広告の部	
合計金額	5,100,000
3 団体・企業大口募金の部	
合計金額	18,610,000
4 総合計の部	
総合計金額	85,248,000

(単位:円)

農高健児の活躍

- 農業クラブ活動成績
五月二十七日(水)
家畜審査競技県大会
最優秀 三A 高橋 秀典
五月三十日(土)
校内意見発表会
「おいしい農業」
最優秀 二B 尾川 幸士
六月十一日(木)
校内農業鑑定競技会
最優秀科の部
最優秀 二A 中森 隆史
最優秀科の部
最優秀 二B 伊與田陽一
食品化学の部
最優秀 三D 河合 浩由
生活科学の部
最優秀 三E 中神 明美
七月十日(金)
農業情報処理競技会県大会
最優秀 三C 山田 圭一
七月十日(金)
農業鑑定競技会県大会
最優秀科の部
最優秀 三B 伊與田陽一
七月十三日(木)
意見発表会県大会
「おいしい農業」
最優秀 二B 尾川 幸士
- 各部対外競技成績
十一月八日渥美郡柔道大会
団体 優勝 渥美A
個人 優勝 伊藤 康博
愛知県高校駅伝競走大会
(11/8) 知多
第5位 2時間18分40秒
第1区 3A 梅村 明宏
第2区 3A 山田 幸男
第3区 1A 大和 立幸
第4区 3D 小林 成祿
第5区 3C 小久保 啓大
第6区 3D 福井 智洋
第7区 3D 村瀬 智洋
- パソコン部活動成績
七月十日農業クラブ県大会
農業情報処理競技会県大会
最優秀 三C 山田 圭一
オプザーバーの部
一位 2D 夏目 正義
- 野球部
第80回愛知大会
一回戦 不戦勝
二回戦 本校6-1安城
三回戦 本校0-10杜若

